

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場会社名 インターライフホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1418 URL <http://www.n-interlife.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 及川 民司
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 川島 仁 (TEL) 03-3547-3227
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	8,607	50.2	161	—	157	—	128	—
26年2月期第2四半期	5,728	△22.7	1	△99.7	△31	—	△27	—

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 147百万円(—%) 26年2月期第2四半期 △32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	6.40	—
26年2月期第2四半期	△1.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	11,088	4,219	38.0
26年2月期	9,779	4,131	42.2

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 4,219百万円 26年2月期 4,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	7.8	360	6.5	330	22.7	250	39.7	12.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 株式会社サミーデザイン、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	20,010,529株	26年2月期	20,010,529株
27年2月期2Q	79株	26年2月期	79株
27年2月期2Q	20,010,450株	26年2月期2Q	15,015,050株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類2ページ「当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、持株会社であり、その業績は主にグループ会社間の内部取引によるものとなるため、個別業績および個別業績予想の開示は省略しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や個人消費の持ち直し等、景気は回復傾向にあります。消費税率引き上げに伴う需要の反動や原材料価格の高騰、人手不足、人件費の上昇など依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループ(当社および連結子会社)におきましては、大型工事案件の売上計上、前年同四半期には無かったパチンコ店舗のデザイン・企画設計施工を一貫体制で行う株式会社サミーデザインを当四半期より連結決算に組み入れたことにより、内装工事業の売上高は前年同四半期を上回ることになりました。株式会社サミーデザインを含めることによるグループシナジーは大きく、当社グループの業績に大きく貢献するものと見込んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,607百万円(前年同四半期比50.2%増)、営業利益161百万円(前年同四半期は1百万円の利益)、経常利益157百万円(前年同四半期は31百万円の損失)、四半期純利益128百万円(前年同四半期は27百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(内装工事業)

主力である内装工事業におきましては、子会社の株式会社日商インターライフおよび株式会社サミーデザインが展開しております。

株式会社日商インターライフでは、専業工事部門と商業施設工事部門により構成されております。両工事部門ともに販売管理費の抑制や選別受注等を進めることによる利益率の改善に努めましたが、主要顧客である飲食業界、物販(アパレル等)業界におきましては、消費税増税の影響による設備投資の抑制などが続いており、取り巻く環境は厳しいものとなりました。

専業工事部門におきましては、建材工事の売上高は伸び悩みましたが、インテリア工事の売上高が堅調に推移いたしました。専業工事部門の売上高は830百万円(前年同四半期比7.5%減)となりました。商業施設工事部門におきましては、選別受注による利益改善を進めてまいりました。商業施設部門の売上高は2,212百万円(前年同四半期比56.4%増)となりました。

また、平成26年7月より子会社とした株式会社サミーデザインは、主にパチンコ・アミューズメント店舗のデザイン・企画設計施工を一貫体制で行っており、その売上高は781百万円となりました。

以上の結果、内装工事業の売上高は3,824百万円(前年同四半期比65.4%増)となりました。

(情報通信事業)

情報通信事業におきましては、子会社の株式会社エヌ・アイ・エル・テレコムが展開しております。

iPhone6発売前の買い控えの影響も少なく、新料金システムへの切り替えに伴う来店客増加の影響により販売は堅調に推移いたしました。

この結果、情報通信事業の売上高は1,114百万円(前年同四半期比9.5%増)となりました。

(清掃・メンテナンス事業)

清掃・メンテナンス事業におきましては、子会社のファシリティーマネジメント株式会社が展開しております。

主要取引先の日常および定期清掃契約の仕様変更に基づく受注減は続いておりますが、空調オーバーホールにおいて、既存顧客、二次請ルートからの受注が堅調に伸びました。

この結果、清掃・メンテナンス事業の売上高は1,622百万円(前年同四半期比38.2%増)となりました。

(人材派遣事業)

人材派遣事業におきましては、子会社のディーナネットワーク株式会社が展開しております。警備業を新たに開始し取引店舗の拡大に努めてまいりましたが、引き続き営業店舗の減少や契約仕様変更等により派遣数は伸び悩みました。この結果、人材派遣事業の売上高は601百万円（前年同四半期比19.7%減）となりました。

(広告代理事業)

広告代理事業におきましては、子会社のアーク・フロント株式会社が展開しております。得意先において新規出店があり、それに伴う広告関連の受注が増加し、新たに始めた景品等の企画提案なども拡大してまいりました。この結果、広告代理事業の売上高は257百万円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

(音響・照明設備工事事業)

音響・照明設備工事事業におきましては、子会社の株式会社システムエンジニアリングが展開しております。得意先の大手ゼネコンを中心に受注は堅調に推移しておりますが、例年3月までの完工が多く4月から7月までは閑散期であるため、売上高、営業利益は低調に推移しました。この結果、音響・照明設備工事事業の売上高は1,076百万円（前年第2四半期より連結子会社となったため前年同期は247百万円）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、保有する不動産からの安定した賃貸収入、前年同期に無かった賃貸案件からの収入などにより計画通り推移しております。この結果、不動産事業の売上高は111百万円（前年同四半期比309.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,308百万円増加し、11,088百万円となりました。これは、連結対象子会社の増加等により、流動資産において、現金及び預金が471百万円および未成工事支出金が605百万円増加したこと、固定資産において、建物及び構築物が233百万円および土地が214百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,221百万円増加し、6,869百万円となりました。これは、連結対象子会社の増加等により、支払手形及び工事未払金が354百万円増加し、子会社株式の取得資金の調達等により、長期借入金が400百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、四半期純利益を計上したことなどにより前連結会計年度末に比べて87百万円増加し、4,219百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成26年7月11日の「平成27年2月期第1四半期決算短信(連結)」発表時の業績予想から変更しておりません。なお、当該業績予想においては、株式会社サミーデザインを子会社化したことによる影響を含んで予想しておりますが、第3四半期以降の先行き不透明な部分や今後の施策を踏まえ、現段階では7月11日に公表した業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間より、平成26年6月30日付で株式を取得した株式会社サミーデザインを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,406,262	2,877,278
受取手形・完成工事未収入金等	2,115,841	2,193,093
たな卸資産	121,490	76,155
未成工事支出金	490,170	1,095,329
その他	442,644	435,657
貸倒引当金	△28,916	△295,256
流動資産合計	5,547,493	6,382,258
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,518,794	1,781,594
減価償却累計額	△770,457	△799,805
建物・構築物(純額)	748,337	981,788
機械・運搬具	26,961	25,176
減価償却累計額	△26,610	△24,933
機械・運搬具(純額)	350	242
土地	2,011,500	2,225,500
その他	135,263	150,931
減価償却累計額	△84,381	△99,135
その他(純額)	50,881	51,795
有形固定資産合計	2,811,070	3,259,326
無形固定資産		
のれん	738,663	700,891
その他	237,218	243,078
無形固定資産合計	975,881	943,970
投資その他の資産		
投資有価証券	203,352	232,177
破産更生債権等	8,901	8,476
その他	283,731	315,298
貸倒引当金	△58,394	△58,169
投資その他の資産合計	437,591	497,782
固定資産合計	4,224,543	4,701,079
繰延資産	7,526	5,149
資産合計	9,779,562	11,088,487

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,772,809	2,127,028
短期借入金	858,728	842,071
1年内返済予定の長期借入金	328,172	461,016
1年内償還予定の社債	16,000	16,000
未払法人税等	45,966	51,705
未成工事受入金	284,916	335,945
賞与引当金	83,157	95,267
完成工事補償引当金	3,393	26,623
その他	255,140	437,428
流動負債合計	3,648,282	4,393,086
固定負債		
社債	18,000	10,000
長期借入金	1,288,365	1,556,393
退職給付引当金	70,725	91,144
役員退職慰労引当金	30,839	43,410
厚生年金基金解散損失引当金	91,222	91,222
訴訟損失引当金	-	139,343
長期末払金	170,668	170,000
その他	329,771	374,745
固定負債合計	1,999,590	2,476,258
負債合計	5,647,873	6,869,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,979,460	2,979,460
資本剰余金	698,682	698,682
利益剰余金	463,855	531,916
自己株式	△9	△9
株主資本合計	4,141,988	4,210,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,246	15,264
繰延ヘッジ損益	△7,052	△6,171
その他の包括利益累計額合計	△10,299	9,092
純資産合計	4,131,688	4,219,142
負債純資産合計	9,779,562	11,088,487

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	5,728,945	8,607,564
売上原価	4,755,344	7,267,657
売上総利益	973,601	1,339,906
販売費及び一般管理費	971,993	1,178,141
営業利益	1,607	161,764
営業外収益		
受取利息	795	6,699
受取配当金	133	2,082
受取賃貸料	3,310	8,485
助成金収入	1,000	-
保険解約返戻金	6,507	-
その他	3,928	6,417
営業外収益合計	15,675	23,684
営業外費用		
支払利息	12,548	24,233
シンジケートローン手数料	34,463	-
その他	1,530	3,255
営業外費用合計	48,542	27,488
経常利益又は経常損失(△)	△31,259	157,959
特別利益		
固定資産売却益	1,572	-
特別利益合計	1,572	-
特別損失		
固定資産売却損	-	37
固定資産除却損	355	4,719
投資有価証券評価損	-	474
特別損失合計	355	5,231
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30,042	152,728
法人税、住民税及び事業税	1,319	40,501
法人税等調整額	4,690	△15,866
法人税等合計	6,009	24,635
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△36,052	128,092
少数株主損失(△)	△8,863	-
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△27,188	128,092

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△36,052	128,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,207	18,511
繰延ヘッジ損益	-	880
その他の包括利益合計	3,207	19,392
四半期包括利益	△32,845	147,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,981	147,484
少数株主に係る四半期包括利益	△8,863	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△30,042	152,728
減価償却費	31,675	46,398
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,630	△3,065
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△161,857	12,571
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,080	90
のれん償却額	22,524	43,719
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△34,616	△17,858
受取利息及び受取配当金	△929	△8,781
支払利息	12,548	24,233
固定資産売却損益(△は益)	△1,572	37
投資有価証券評価損益(△は益)	-	474
固定資産除却損	355	4,719
売上債権の増減額(△は増加)	844,004	88,946
たな卸資産の増減額(△は増加)	△107,942	△154,780
仕入債務の増減額(△は減少)	△300,984	△105,586
未払金の増減額(△は減少)	52,956	32,065
その他	113,321	△3,260
小計	441,890	112,653
利息及び配当金の受取額	697	2,388
利息の支払額	△10,301	△24,406
法人税等の支払額	△320,169	△117,056
法人税等の還付額	46,930	138,334
営業活動によるキャッシュ・フロー	159,046	111,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,632	△45,022
有形固定資産の売却による収入	1,901	-
投資有価証券の取得による支出	△324	△3,378
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△160,464	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	86,509
子会社株式の取得による支出	△316,808	-
貸付けによる支出	-	△246
貸付金の回収による収入	1,300	169
定期預金の預入による支出	△8,295	△189,000
定期預金の払戻による収入	11,995	8,404
敷金及び保証金の差入による支出	△26,015	△4,883
敷金及び保証金の回収による収入	326	8,994
保険積立金の解約による収入	48,196	-
その他	△4,510	△3,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△458,331	△141,781

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,856,000	1,034,000
短期借入金の返済による支出	△1,906,830	△1,050,657
長期借入れによる収入	1,522,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△44,300	△199,128
社債の償還による支出	△8,000	△8,000
配当金の支払額	△29,409	△58,934
少数株主への配当金の支払額	△4,471	-
その他	△734	△3,089
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,384,254	314,190
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,084,969	284,323
現金及び現金同等物の期首残高	1,607,518	2,390,463
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,692,487	2,674,786

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計
	内装工事 事業	情報通信 事業	清掃・メ ンテナ ンス事業	人材派遣 事業	広告代理 事業	音響・照明 設備工事業	不動産 事業	
売上高								
外部顧客への売上高	2,312,269	1,017,897	1,173,468	749,604	200,747	247,759	27,200	5,728,945
セグメント間の内部 売上高又は振替高	52,481	—	60,500	46,613	7,593	—	—	167,189
計	2,364,750	1,017,897	1,233,969	796,217	208,341	247,759	27,200	5,896,135
セグメント利益又は損失 (△)	16,939	34,132	77,078	12,194	16,819	△64,632	24,401	116,932

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	116,932
セグメント間取引消去	△333,467
のれんの償却額	△21,450
全社収益(注)1	381,153
全社費用(注)2	△141,561
四半期連結損益計算書の営業利益	1,607

(注) 1. 全社収益は、主にグループ会社からの経営指導料等であります。

2. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、新たに株式を取得した有限会社マネジメントリサーチおよびその子会社株式会社システムエンジニアリングを連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「音響・照明設備工事業」セグメントにおいて2,440,883千円増加しております。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間において、有限会社マネジメントリサーチおよび株式会社システムエンジニアリングを子会社化したことに伴い、「内装工事事業」、「情報通信事業」、「清掃・メンテナンス事業」、「人材派遣事業」、「広告宣伝事業」、「不動産事業」の報告セグメントに、「音響・照明設備工事業」を加えております。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

平成25年6月3日付で有限会社マネジメントリサーチの株式取得を行い、新たに連結子会社としたことにより「音響・照明設備工事事業」セグメントにおいて690,299千円増加しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計
	内装工事 事業	情報通信 事業	清掃・メ ンテナン ス事業	人材派遣 事業	広告代理 事業	音響・照明 設備工事 事業	不動産 事業	
売上高								
外部顧客への売上高	3,824,186	1,114,416	1,622,140	601,975	257,079	1,076,316	111,449	8,607,564
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,248	—	25,738	48,676	6,807	1,290	3,000	156,761
計	3,895,435	1,114,416	1,647,878	650,651	263,887	1,077,606	114,449	8,764,325
セグメント利益	120,016	68,640	62,195	4,894	25,925	7,214	70,441	359,328

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	359,328
セグメント間取引消去	△282,893
のれんの償却額	△42,645
全社収益(注)1	300,934
全社費用(注)2	△172,960
四半期連結損益計算書の営業利益	161,764

(注) 1. 全社収益は、主にグループ会社からの配当金収入等であります。

2. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第2四半期連結会計期間において、新たに株式を取得した株式会社サミーデザインを連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は「内装工事事業」セグメントにおいて2,004,324千円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

平成26年6月30日付で株式会社サミーデザインの株式取得を行い、新たに連結子会社としたことにより「内装工事事業」セグメントにおいてのれんが5,849千円増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。